

Smartび~太郎

かんたん操作ガイド



JBM
Engineering

付属品 及び 接続方法

- ・ smartぴ〜太郎本体
- ・ AC100V電源ケーブル
- ・ RS232Cケーブル (9⇔25)
- ・ USBメモリー



USBポート

どちらに挿入してもご使用頂けますが同時にご使用は出来ません。



RS232Cケーブル

9ピン口はsmartぴ〜太郎本体に接続して下さい。



25ピン口はNC機のRS232Cポートに接続して下さい。



電源ケーブル
※必ずAC100V電源
をご使用下さい。

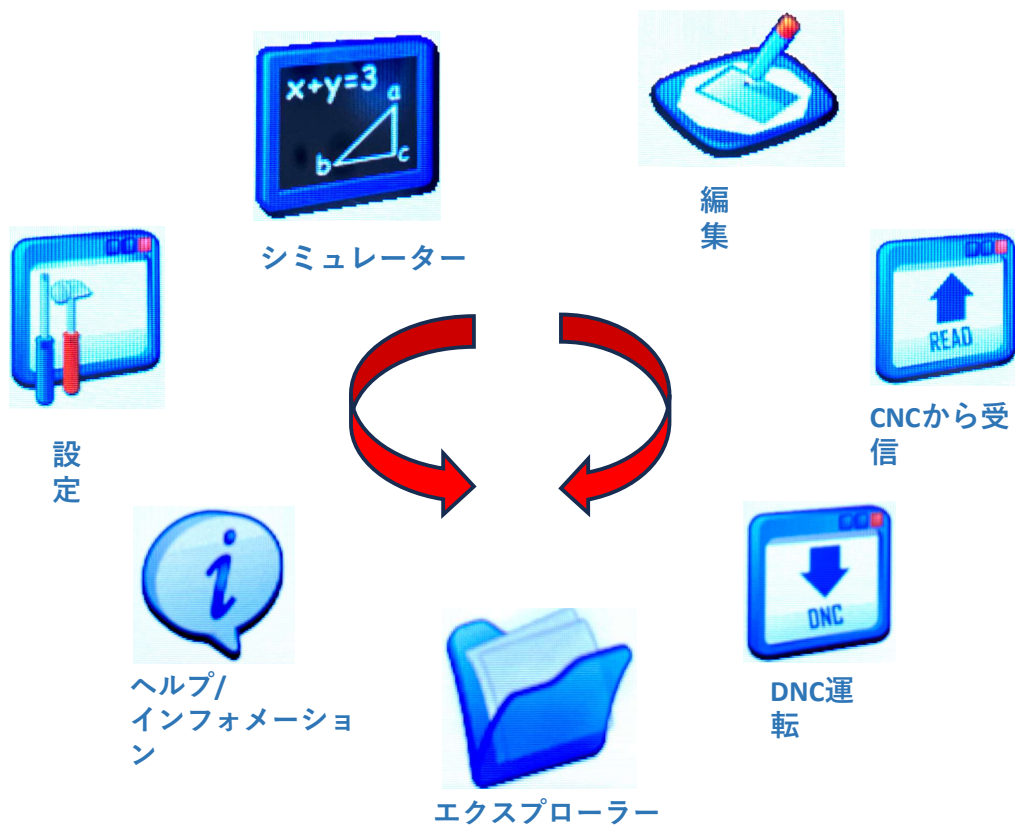


メインメニュー画面

- ・電源を入れるとメインメニュー画面が起動します。



- ・メインメニューの画面にて   キーを押す事でスクロールして機能が切り替わります。



データの保管場所について

 でエクスプローラーを選択します。



 キーを押すとファイル選択画面が開きます。

左画面にはSmartぴ〜太郎組込みフラッシュディスクの内容、右画面にはUSBデバイスの内容が表示されます。

Smartぴ〜太郎組込み
フラッシュディスク

USBメモリー



本体のドライブ領域⇄USBメモリーのドライブ切り替えは以下の手順で行います。



キーを押して**メニュー選択**画面を表示します。



キーを押してドライブ変更
に移動します。



キーを押すと右画面
(USBドライブ) の操作が可
能となります。

再び同じ操作を行うとSmartぴ〜太郎のフラッシュディスク領域に切り替わります。

Smartぴ〜太郎の
フラッシュディス
ク領域



ドライブ変
更



USBのドライブ
領域



キーで最初の画面に戻ります。

メニュー選択の各機能



ドライブ変更

本体とUSBメモリーのドライブを切り替えます。



送信

NCデータを制御装置へ送信します。



受信

NCデータを制御装置から受信します。



編集

NCデータの編集します。



シミュレーション

NCデータの軌跡を表示します。



高速コピー

本体とUSBメモリー間でダイレクトにファイルをコピーします。



コピー

ファイルを別のフォルダーにコピーします。



カット

ファイルを別のフォルダーに移動します。



張付

コピーされたファイルを指定したディレクトリに貼付けます。



新規フォルダー

新規フォルダーを作成します。



新規作成

新規ファイルを作成します。



削除

フォルダー又はファイルを削除します。



名前の変更

フォルダー又はファイルの名前を変更します。



プロパティ

フォルダー又はファイルの情報を表示します。



フォーマット

本体又はUSBメモリーをフォーマットします。

基本操作

・送信 Smartぴ〜太郎からNC機に送信する場合

メインメニューの画面にて  キーでDNC運転画面に切り替えます。



 キーを押してファイル選択画面を開きます。

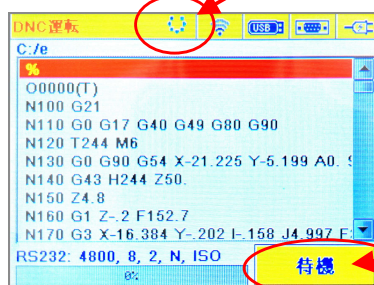
 キーを押して送信するファイルにカーソルを合わせます。

 キーを押して送信するファイルを選択します。



送信するファイルの中身が表示されます。

更に  キーを押すと 送信待機中マークが表示されます。



ストップ表示から
待機に切り替わり
ます

NC機側でデータ受信操作を行います。

※NC機側の操作につきましては各NC機のご参照願います。

・受信 NC機からSmartぴ〜太郎に受信する場合

メインメニューの画面にて   キーで **CNCから受信** に切り替えます。



キーを押すとNC機からの受信待機状態となります。



NC機側でデータ受信操作を行います。

※NC機側の操作につきましては各NC機の手操作マニュアルをご参照願います。



受信が完了すると“データ受信完了”のサブ画面が表示されます。

(注意) この時点では未だSmartぴ〜太郎にNCデータは保存されていません。



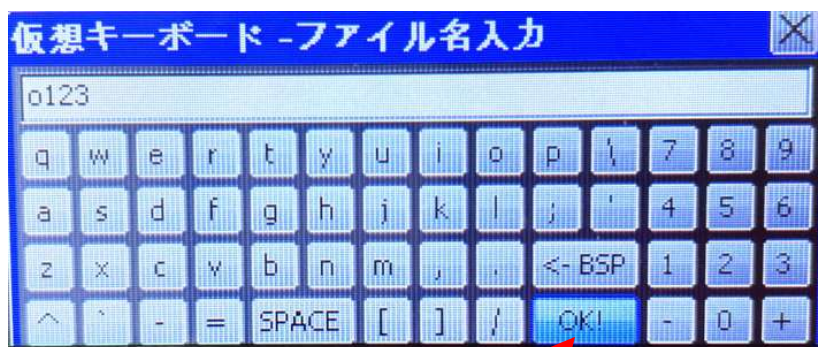
キーを押すと仮想キーボードが表示されて保存するNCデータのファイル名入力が可能となります。



キーでカーソルを左右上下移動に移動して文字を選択。



キーで選択確定し、ファイル名を入力します。

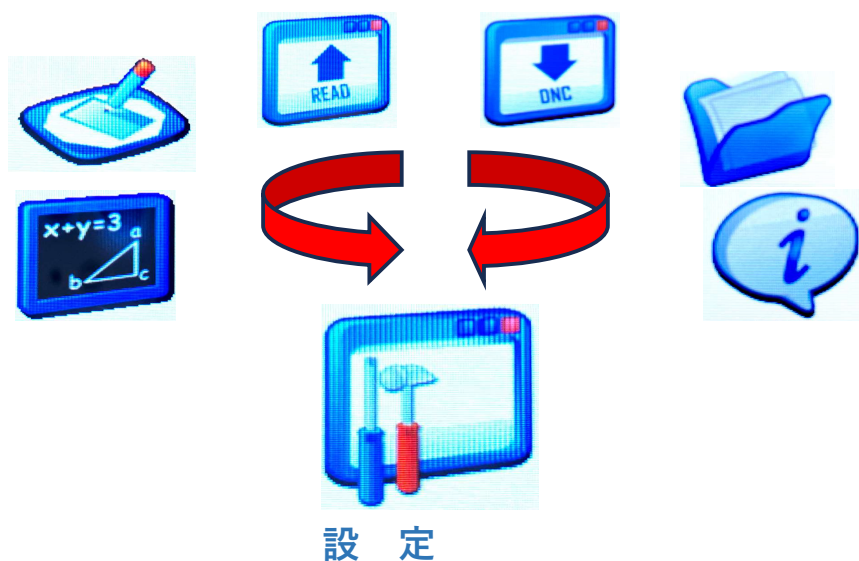


ファイル名入力後、必ず **OK!** を選択し、キーを押して下さい。

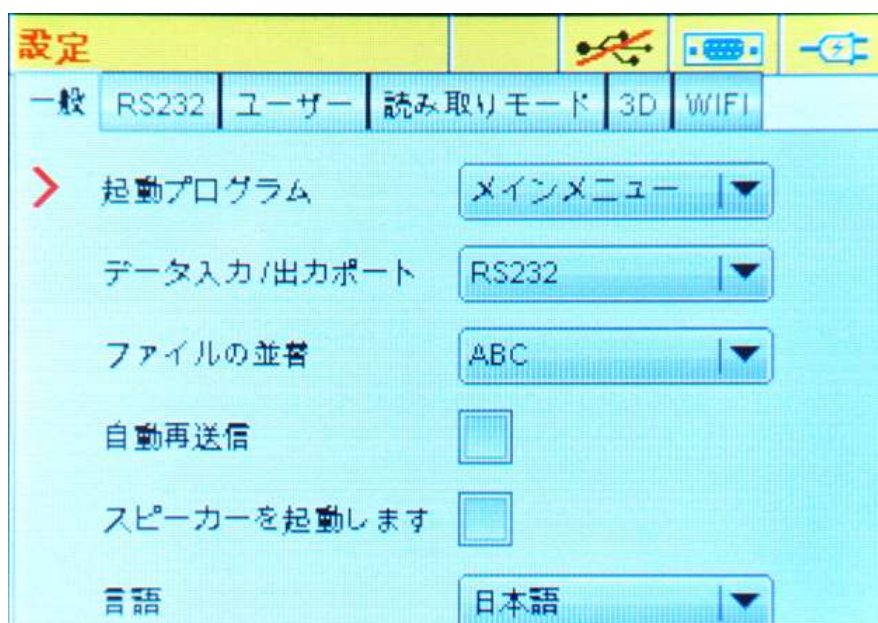
以上の操作でSmartぴ〜太郎 本体のフラッシュディスク領域にNCデータが保存されます。

各種設定

メインメニュー画面で設定アイコンを選択します。



キーを押すと各種設定画面が表示されます。



通信条件設定

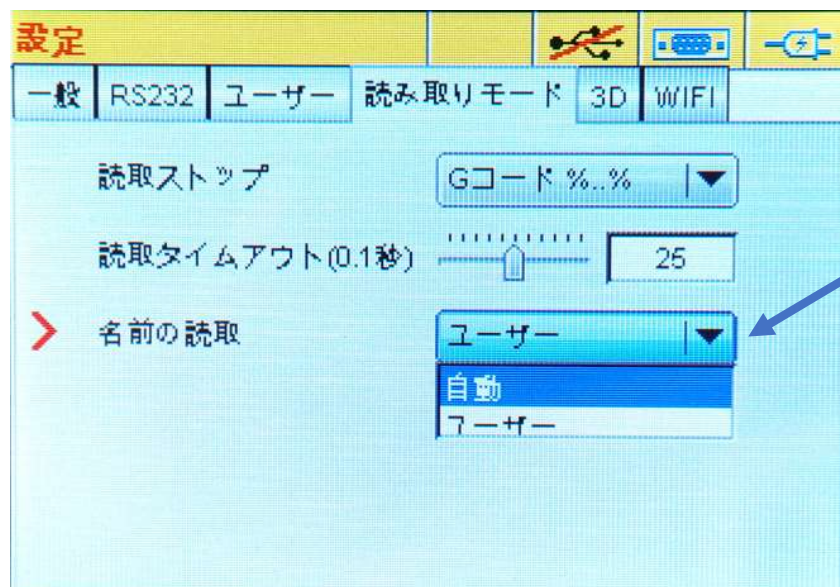
RS232Cの設定画面では通信条件の設定を行います。
※通信条件は各NC機の設定を参照してください

設定	
一般	RS232 ユーザー 読み取りモード 3D WIFI
> RS232 遅延 (ミリ秒)	0
伝送速度	9600
データビット	8
ストップビット	2
パリティ	偶数(Even)
フォーマット	ISO

読み取りモードの項目では プログラムの
終了コードやプログラム受信時の設定を行います。

設定	
一般	RS232 ユーザー 読み取りモード 3D WIFI
> 読取ストップ	Gコード %..%
読取タイムアウト(0.1秒)	25
名前の読取	ユーザー

各種設定



読み取りモード項目の '名前前の読取' を自動、又はユーザーの設定が可能です。

ユーザーに設定した場合
仮想キーボードにて保存ファイル名を入力します。

自動に設定した場合
受信したプログラムの冒頭一部が自動的にファイル名として保存されます。

(プログラムの例)

```
%  
O1122  
(DATE=DD-MM-YY - 04-09-  
23)  
( T1 | 7.94 センタードリル | H1 )  
N100 G21  
N110 G0 G17 G40 G49 G80
```

受信

ファイル名は
%_O1122_N100 G21_N110 G0
で保存されます。

NCデータのコピーについて

受信したNCデータはSmartぴ〜太郎 本体のフラッシュディスク領域に保存されます。

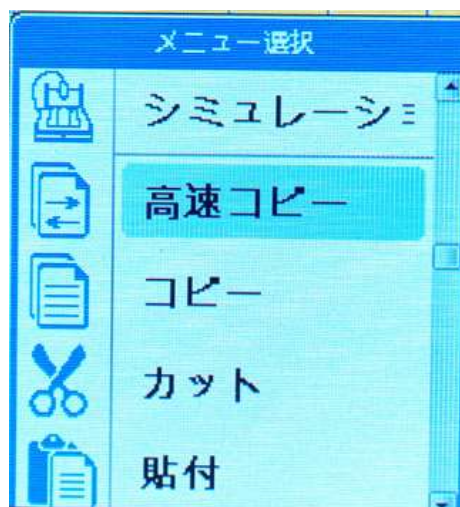
Smartぴ〜太郎の本体のフラッシュメモリー領域にあるNCファイルをUSBメモリーへコピーするには “メニュー選択画面の ”高速コピー“ 機能が便利です。

- ・メイン画面でエクスプローラーに切り替えます



キーを押すとファイル選択画面が開きます。

コピーするファイルにカーソルを合わせて  キーを押すとメニュー選択画面が表示されます。



高速コピーを選択して  キーを押すと本体のフラッシュメモリー領域からUSBメモリーにファイルがコピーされます。

仮想キーボードの操作方法

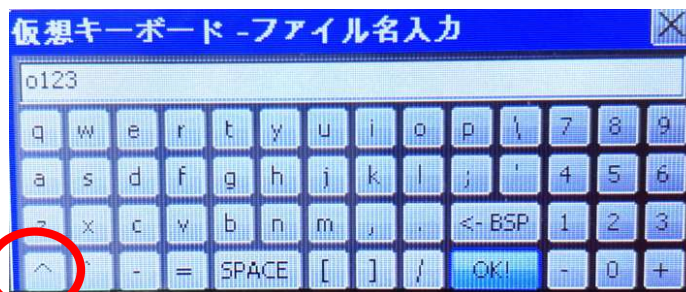


キーはカーソルが左右に移動します。

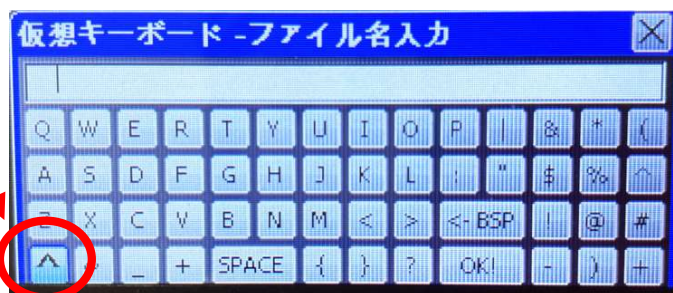


キーはカーソルが上下に移動します。

カーソルを希望の位置に移動した後、 キーを押すことで入力が確定されます。



大文字、小文字
の入力切替



Smartぴ〜太郎 仕様

ディスク容量	組込みフラッシュディスク 4GB
インターフェース	RS232C × 1ポート (1,200～115,200bps) USB × 2ポート
プロトコル	プロトコルB (各社NC機に対応)
電源	電源アダプター 入力 AC100V～240V 50, 60Hz 出力 DC12V 1A PSE認証
寸法・重量	140mm × 100mm × 30mm 230 g
使用条件	温度 5° ～ 35° (保管時 -10° ～50°) 湿度20%～80% (結露無き事)
付属品	・ USBメモリ ・ RS232Cケーブル (2m) ・ ACアダプター

ジェービーエムエンジニアリング株式会社

本 社 ☎ **06-6744-7331** 〒578-0965 東大阪市本庄西2-6-23 / FAX 06-6744-7431

■大阪支店 ■名古屋支店 ■関東支店 ■北関東サテライトオフィス ■東北支店 ■広島支店 ■九州支店 ■US Branch Office(ニューハンプシャー)

